

豊かな自然と美しい街並みを ～事業者としての役割～

5年前に会社の代表を引き継いだ際、公共事業の縮小等の影響で業績が悪化していたことから、民間の工事にシフトすることを決断しました。「お客様の声を直接聞きたい」という思いから、3年前にガーデニング雑貨店「Gardener's drawer」を社屋の横に開店しました。昨年には、甲府駅北口の商業施設に2店舗目を出店しました。出店した目的は、エンドユーザーとの接点を見出すことが出来なかった従来の形態から脱却し、お客様が気軽にいつでも相談に来られる環境を整備することにあります。少しずつではありますが店舗の認知が進むにつれて「こんなお庭が作りたい」というお客様の来店が増えていることを実感しています。

甲府駅北口に出店したことにより甲府駅周辺や市街地の再整備のことがよく話題に上がります。山梨県は、県外の方からは自然景観に優れ住み良い街というイメージを持たれています。しかし、実際に携わっ

ている私としては街並みや街路等の整備はまだまだ行き届いていないと思っています。山梨県が観光産業を一つの柱にするのなら自然の景観だけでなく、その観光資源を結ぶ街路を整備し豊かな自然を意識してもらえる街並み景観の整備も必要になってくると思います。県外在住の人達が訪れるタイミングに合わせて植栽帯の整備を行う等綺麗であることが当たり前な景観を用意することは観光地として重要な条件ではないかと思っています。

その中で、街路樹の管理等の景観形成に関わる者として、観光地としての山梨県にどのような貢献ができるかを念頭に置き、質の良い仕事をしていきたいと考えています。自然景観だけでなく、甲府の街、山梨県全体を美しいと感じてもらえるようにしたい、綺麗を伸ばす役割を担っていきたいと考えます。

